



2024年2月13日

特定非営利活動法人 グッドネーバーズ・ジャパン

団体概要

ビジョン(目指す世界)

子どもの笑顔にあふれ、
誰もが人間らしく生きられる社会



母体： グッドネーバーズ・インターナショナル
世界40か国で人道・開発援助を行う国際NGO
1991年韓国で設立、本部はアメリカ

沿革： 2004年設立 2013年認定NPO

事業規模： 約15億円（2022年度）

所在地： 事務所 大田区蒲田

倉庫 板橋・大阪・佐賀

駐在員： ルーマニア・エチオピア・ネパール・
モザンビーク・バングラデシュ

職員数： 47名（常勤）、11名（非常勤）





◆海外（世界40か国以上）：
子どもの環境を改善するため、
教育や水・衛生、収入向上支援

◆国内：
ひとり親家庭のフードバンク
【グッドごはん】運営

◆国内外：自然災害・紛争等発
生時の緊急・復興支援



日本の子どもの貧困

国の文化水準、生活水準と比較して
困窮した状態

等価可処分所得は単身世帯の場合
127万円以下

相対的貧困

当てはまる子どもは11.5% (9人に1人)

ひとり親世帯は44.5% (およそ半数)

(2022国民生活基礎調査)

ひとり親家庭の
貧困問題は特に深刻



- ▶ 家計を支えるため、毎日のように子どもがアルバイトをしている
- ▶ 食費を切り詰めるため、母親が食事をしない
- ▶ 金銭的な理由で進学を断念
- ▶ 家にお金がなくて、みんなと一緒に修学旅行に行けない

子どもの自己肯定感の低下
才能・能力が発揮できない

なんで自分だけ...?

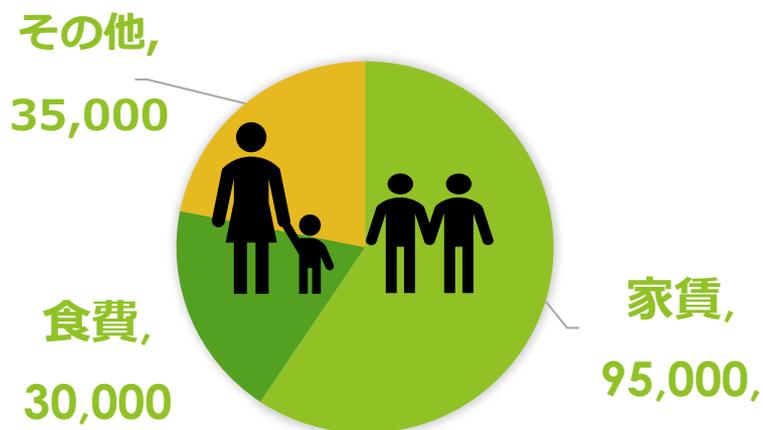
どうせ自分なんて...

	母子世帯	父子世帯	児童のいる世帯
就業率	86.3%	88.1%	(母) 75.7%
平均年間世帯収入 (扶養手当や同居家族の収入含む)	373万円	606万円	785万円
1世帯当たり平均貯蓄額	422.5万円	-	1 029.2万円
生活意識「苦しい」割合	75.2%	-	54.7%

出典：令和3年度全国ひとり親世帯等調査, 2022年 国民生活基礎調査

シングルマザーのAさん

一か月の支出



年収：200万円（月収16万）
児童扶養手当等の公的手当、養育費など含む

年齢：40代前半

世帯人数：3人（高校生、中学生）を
養育

困難の要素は「ひとり親だから」
だけではない。

他界・遠方等により実親の
サポートがない 28.8%

持病がある 20.4%

子どもの発達障害（可能性
があるを含む）19.4%

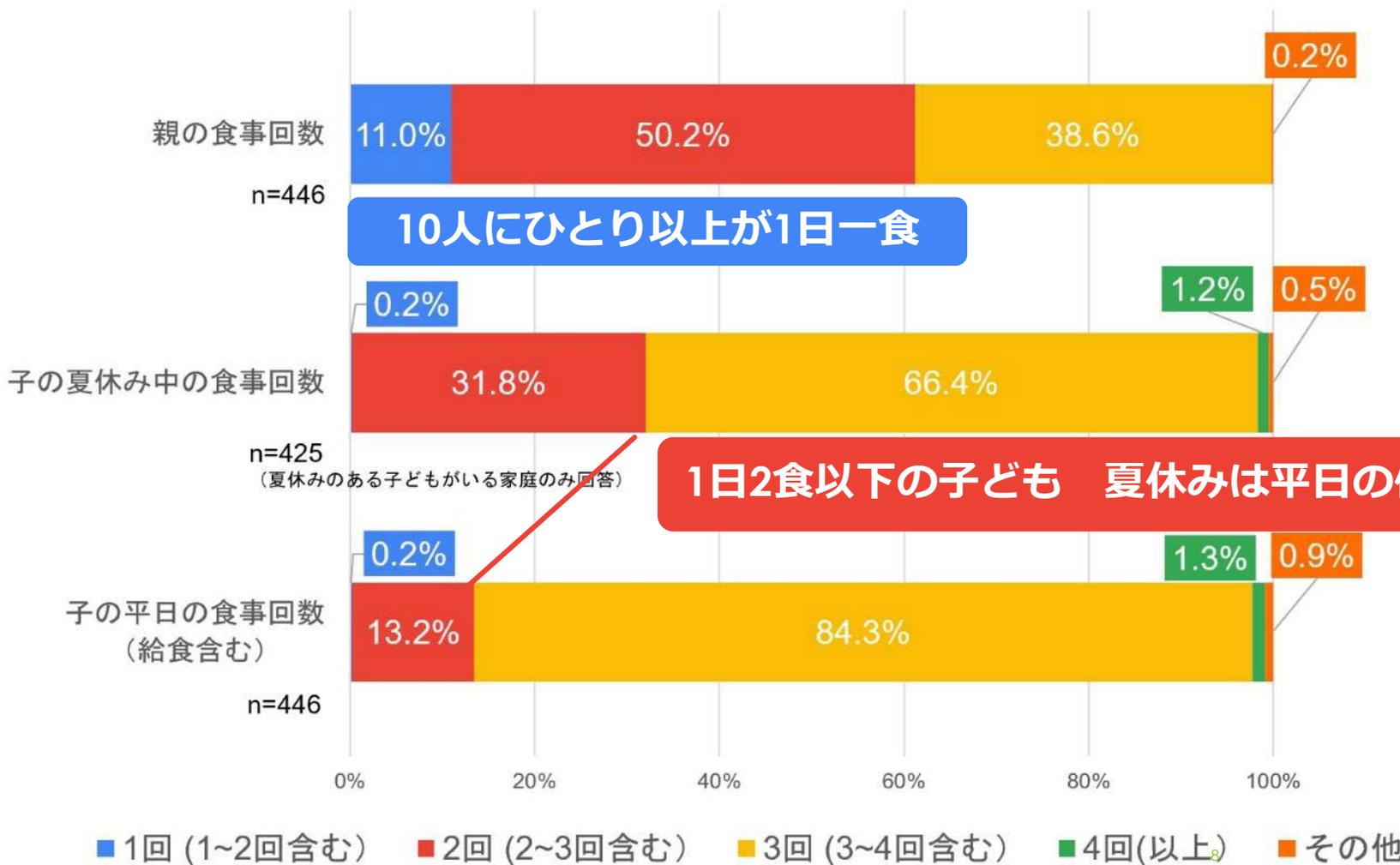
介護が必要な家族がいる
6.4%

*当団体による ひとり親家庭（グッドごはん利用者）
の困難状況に関するアンケート（2023年）
※複数回答

取り組む 課題

ひとり親と経済格差

食事の回数について



取り組む 課題

支援が必要なのはなぜか

私の身の周りではそんな子は居りません。本当にそんな子が居るのでしょうか？

いいね！ · 返信する · メッセージ · 2週間前



見えない
貧困

こういう方のために生活保護があるのでは？
こういう方が生活保護を受けられないのなら、その現状を変えることが活動の意義なのでは？
ただ一般人から寄付金をもらって食料を配ってはい終わり、じゃ何も変わりません。... もっと見る

生活保護・手当・
養育費への
不十分な理解

シングルマザーになった経緯は何ですか？生別？死別？死別なら同情の余地はあるけど。

いいね！ · 返信する · メッセージ · 4週間前



自己責任論

母子家庭なのにパート？ちゃんちゃら可笑しい。私も母子家庭だけど資格取って正社員してます。募金集めてるみたいだけどピンハネしないでね

20時間 返信する

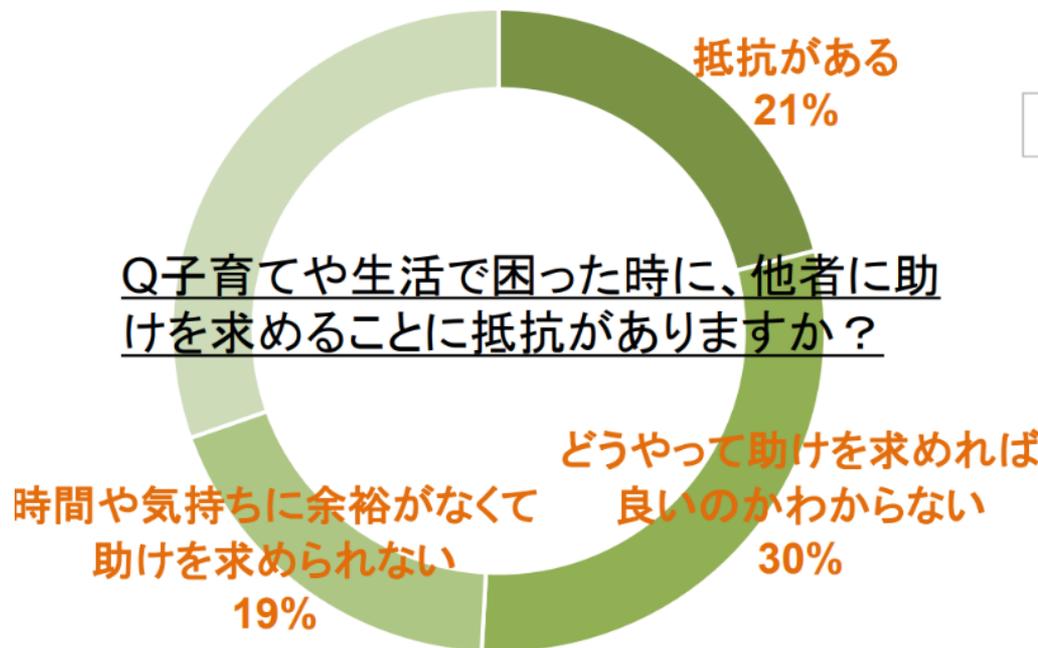


自分はちゃんとやってこれた

「孤独の中、子育てと介護と仕事の両立が厳しい。家族に何かある度に退職しています。」

「暗いトンネルの中にいるよう」

「(グッドごはんの受付で)私の事を知っていてくれるだけで繋がりを感じ生きててもいいんだと思える。」



(n=181)

Q子育てや生活の悩みを相談できる相手はいますか？

「誰もいない」と回答した人 24%



いつもありがとうございます。

本当に感謝しかないです。シングルマザー、

コロナで仕事(パート)が減り、コロナの前からせいたくな

生活はしてなからたのですが、本当に食費を節約し

育ちざかりの娘にはもやしご飯でした。

もやしをきざみお米みたいにし、おかずはもやし。そんな

毎日を送ってましたが、グッドごはんさんからお米が送られ、

本当に嬉しかったです。いつか、恩返し ペンネーム7ーちゃん

グッドごはんへのメッセージまたはイラストをお寄せください。年齢(任意)が
かいてあります。良いと思っております。ありがとうございます。



「節約のため（食事を控え）
水のみにしていたら
「ママ、食べないの？」
娘に聞かれ、なんて答えていいか
わかりませんでした」

「中学生の息子が8キロも痩せてしまいました」

「“食べるものがなくなる恐怖”というのは、
本当に怖いです。生きていけないかもしれない」

「給食を2, 3人前食べてきてもらって、
夕食は一品またはゼロ」

国内の食品ロス523万トン

買いすぎない
(仕入れ過ぎない)

長持ちさせる工夫

使い切る

別製品への加工



食品ロス

フードバンク

就労支援

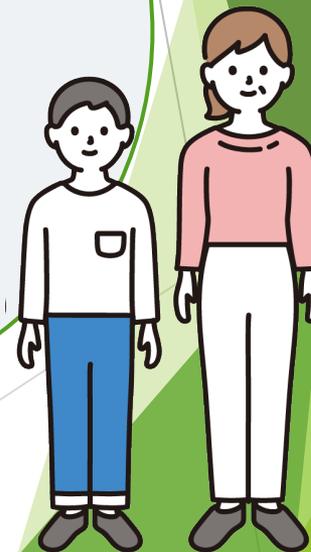
社会福祉の充実

教育支援

養育費

賃金格差の是正

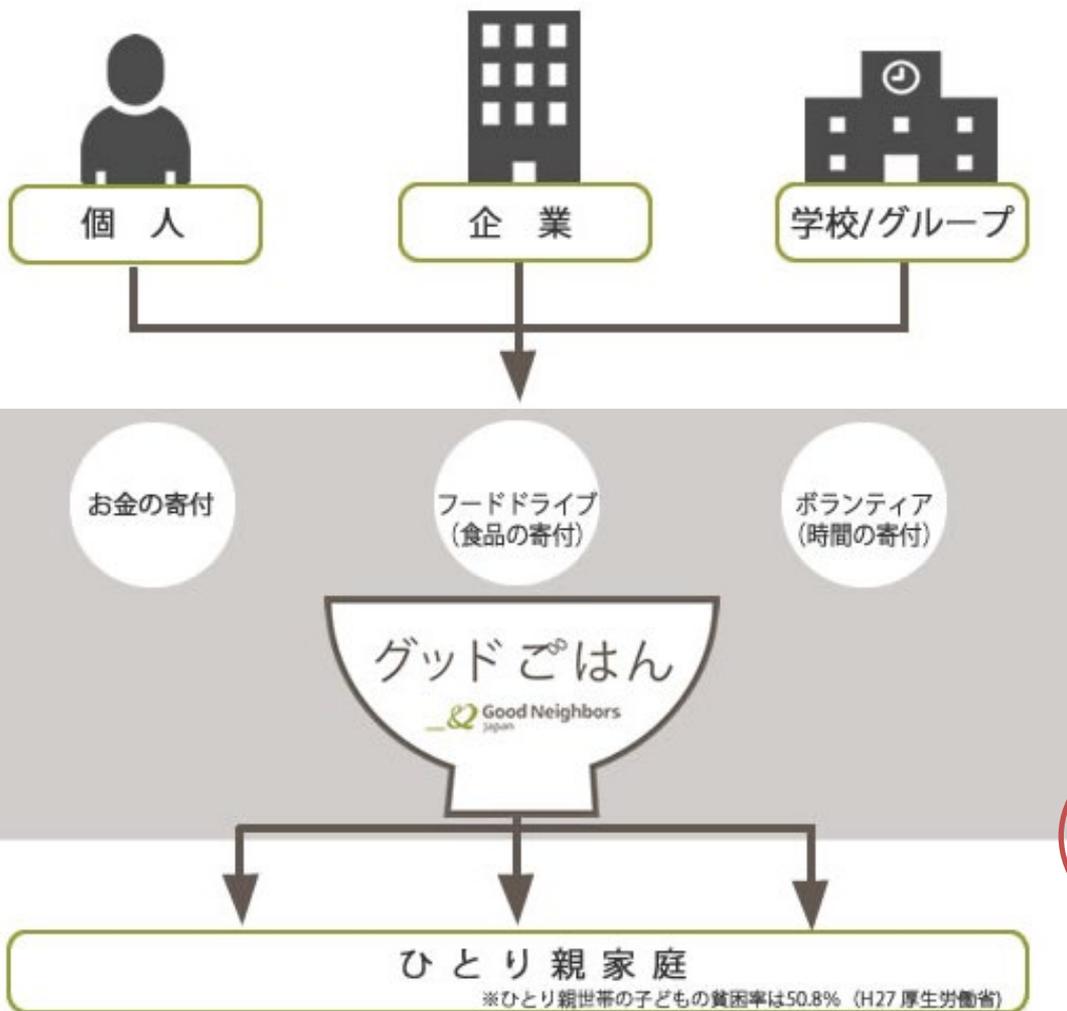
子どもの貧困



グッドごはん

食べることは、生きること

フードバンク事業「グッドごはん」



2017年開始

首都圏・近畿圏・九州で、ひとり親家庭に無料で毎月食品を配付

条件

- ①ひとり親家庭等医療証※を持っている
- ②配付拠点に取りに来る

※18歳未満の子どもがいるひとり親世帯で、所得が各自治体が設定する基準額より低く、かつ生活保護を受けていない家庭が持つ医療証

1世帯につき
3000円のコストで
10,000円相当の
食品を提供



- ▶ 企業・店舗等の余剰品
(規格外・パッケージ破損・梱包段ボール破損・
印字ミス・出荷期限切れ・ブルーム現象等)
- ▶ 防災食等
- ▶ ふるさと納税の返礼品の食品
- ▶ 食ロス対策ではない食品も
- ▶ 社員でフードドライブ
- ▶ アマゾン欲しいもののリストから
- ▶ お米等、全員に渡したいものは購入
- ▶ 生鮮品の受け入れ



グッドごはん

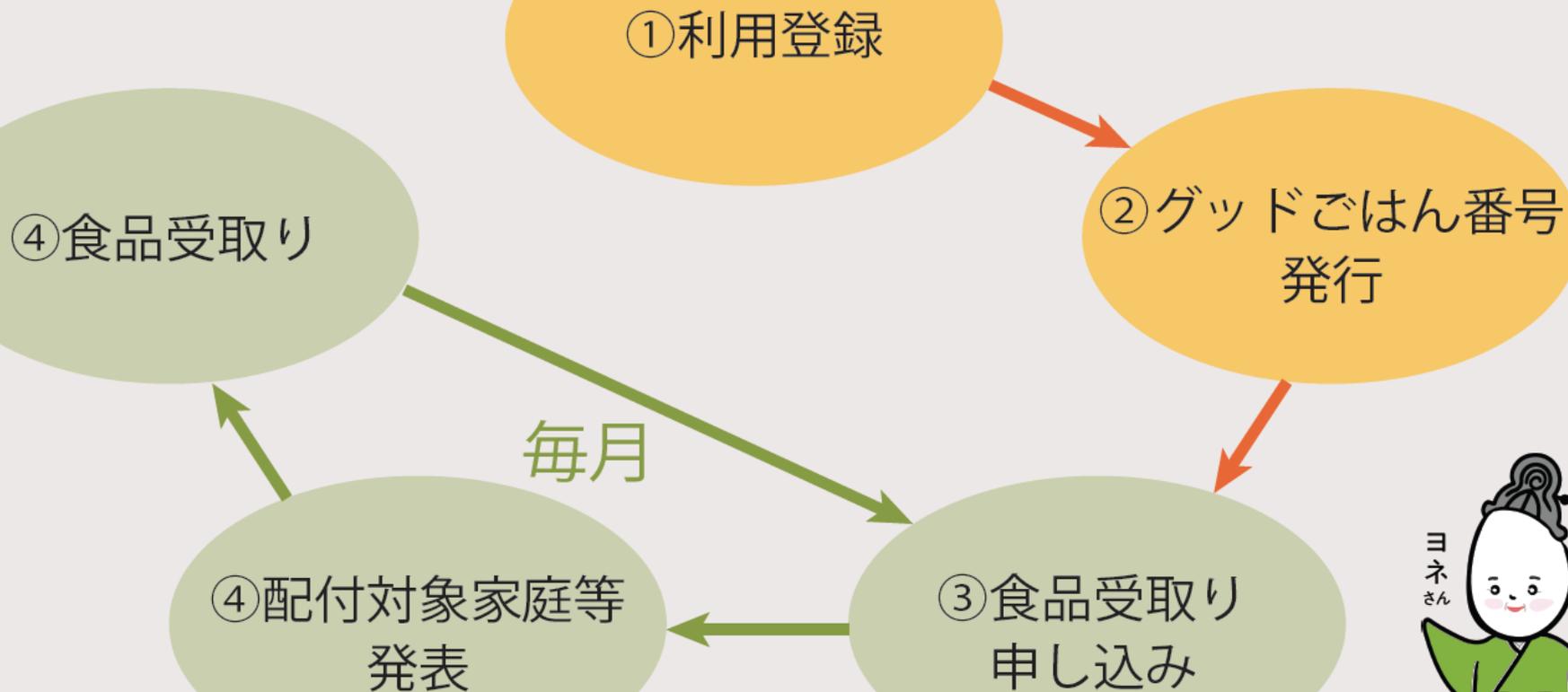
倉庫



105坪の板橋倉庫
大口の寄付受け入れ
冷凍、冷蔵品の受け入れが可能に
2022年の食品取扱量は87トン

- ▶ 連携している主な自治体
(佐賀県・大田区・渋谷区・大阪市・その他20以上の自治体、30以上の社会福祉協議会と連携)
- ▶ ふるさと納税(佐賀県・渋谷区)
- ▶ 広報協力
- ▶ 配付場所の提供
- ▶ 自治体のフードドライブ
- ▶ 延べ774人の個人から食品寄付
- ▶ 延べ155社の企業から食品の寄付
- ▶ 延べ600人以上のボランティア
- ▶ グッドごはん利用者向けイベント実施





グッドごはん

利用者

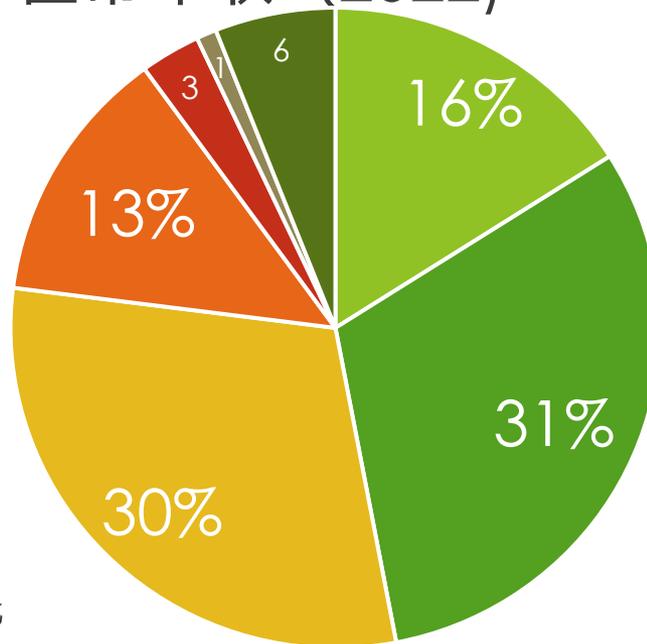
性別



- 女性
- 男性
- 回答を控えた

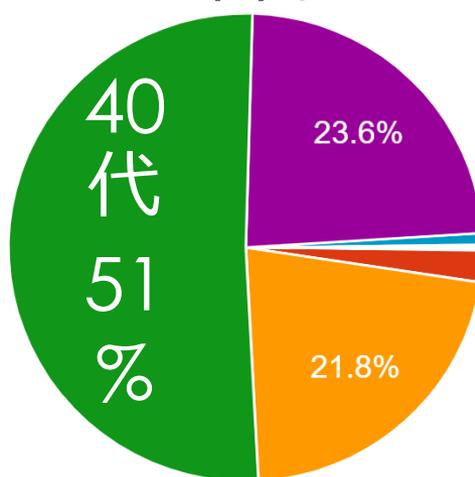
年収200万未満が**47%**

世帯年収 (2022)



- 100万円未満
- 100~200万円未満
- 200~300万円未満
- 300~400万円未満
- 400~500万円未満
- 500万円以上
- わからない

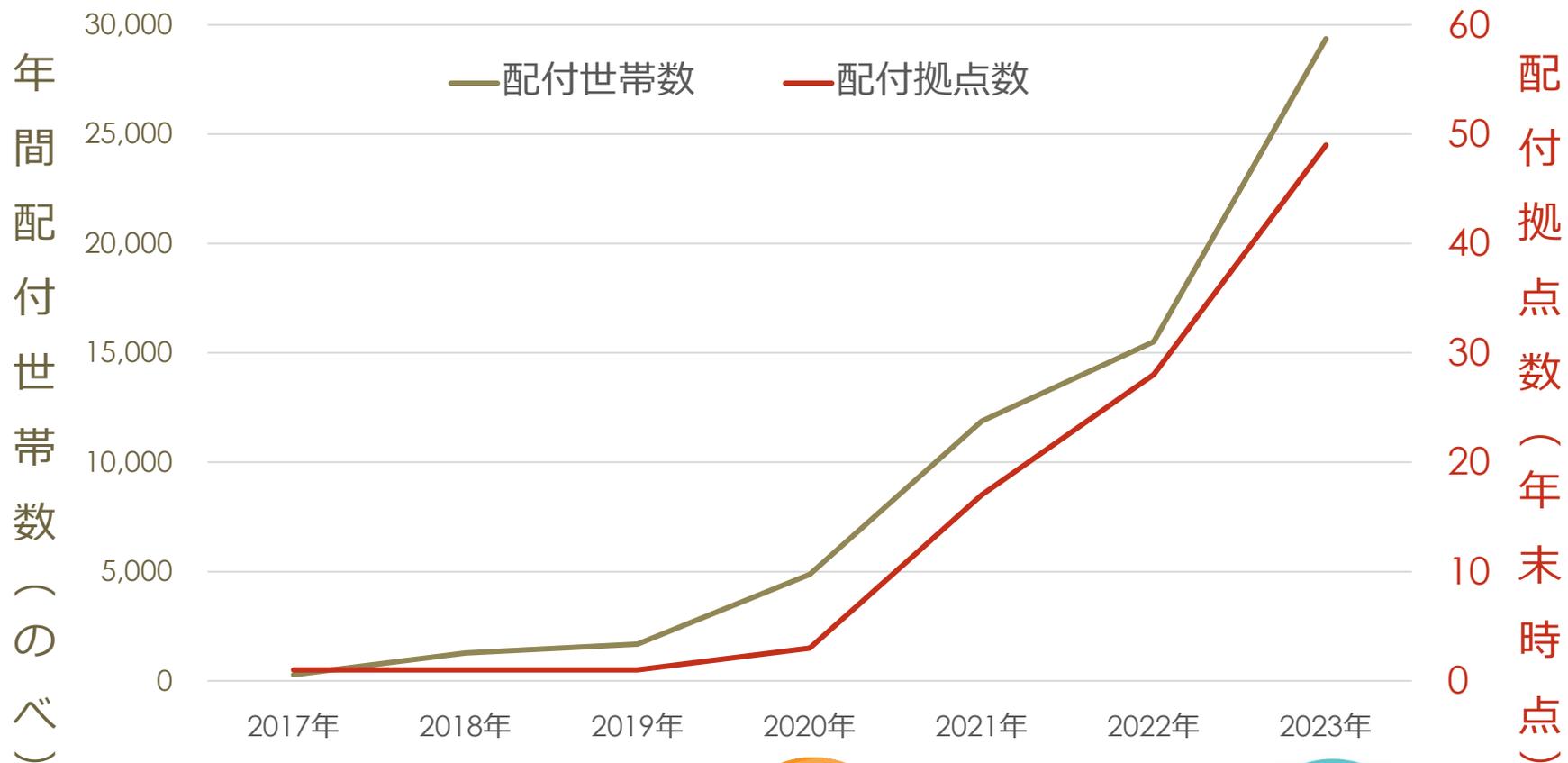
年代



- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代以上

有効回答数 873
同居家族の収入・養育費・各種手当等含む

配付世帯数（のべ）と拠点数





継続的に商品をご提供くださる
敷島製パン様（上）と、カルビー様（下）



・（ボランティアで配付に参加した際）「あー〇〇だあ！うれしい！」という声を生で聞いたときには、ああ、こうやって我々は生かされているんだなと実感しました。

・商品は契約農家さんや生産現場で働く者、商品の企画者など、本当に色々な方の苦勞があってできているので、それを捨てなければいけないのは非常に忍びない。

・心のどこかで、誰かに食べてもらいたいと思っていたんですね。従業員にとってもいい取り組み。

浮いたお金で
体操服を購入
できた

食べものが
家にある
という安心感

友だちと
お菓子を交換
できて
うれしかった

(小学校低学年)

甘いものを食べて
勉強に集中できた



大人になったら
困っている人を
助ける人になる
(小学4年)

ひとりじゃない、
明日からまた頑
張ろう

あの時の帰り道の食べ物の重さが、やる気を起こさせてくれた。
顔を上げて行動する力を与えてくれた



“子どもたちが笑顔で いられる社会”のために



配付場所
グッドごはん
ひとり暮らしの
フードバンク

ご清聴ありがとうございました！

